

# 市立3図書館を指定管理者制度へ移行

## 小・中学校にエアコンを導入(26年夏)

審議議案



12月定例会は、12月2日から20日までの19日間の会期で開かれ、市長から提出された「公の施設の指定管理者の指定について」など44件の議案について慎重審議し、すべての議案が同意及び原案のとおり可決されました。

また、4日間にわたる一般質問では、17名の議員が登壇し、市政について活発な論戦を展開しました。最終日には議員提出議案として、鴻巣市議会初となる議員による政策条例「鴻巣市歯科口腔保健の推進に関する条例」が提出され、全会一致で可決されました。

なお、「特定秘密保護法を制定しないよう国に求める意見書」提出の請願については、不採択となりました。

### その他 さらに利用しやすい図書館へ

**問** 職員数や人件費への影響やチエック体制、学校図書館との連携は。

**答** 現在の職員数は、正職員が17名、再任用職員3名、及び臨時職員と窓口業務委託を含めると合計49名で、指定管理に移行すると50名を若干超えます。人件費は約1億4800万円から約1億900万円に削減となります。選書や市の方針については、担当部署を設置し、指示チェックします。また学校図書館支援センターを設ける予定です。

**問** 指定管理者が運営しても、市民サービスの向上が図れるのか。

**答** レファレンス等の充実を図るため、司書の割合を50%以上にするほか、図書等の購入費を増額して資料の充実を図ります。また、現在実施しているボランティアによるお話し会などは継続して行い、新たに図書館ツアー・作家講演会の開催など、民間のノウハウを生かした事業を実施し、サービスの向上を図ります。

**問** 個人情報・プライバシーの保護は守れるのか。

**答** 指定管理者は※プライバシーマークを取得しており、職員研修も十分実施している実績があります。また、市の担当者も定期的にチェックしていきます。



※プライバシーマーク…個人情報を適切に取り扱うことのある企業や事業者を審査し認定する制度

### 反対討論

図書館は、経験豊かな司書職員によって機能しているにもかかわらず、指定管理後、職員はほとんどが1年更新の契約社員となり、労働条件等低水準であるとの報告もあります。人件費等、図書館にかかる予算を削ることのみが前提の指定管理に反対します。

### 賛成討論

指定予定のTRCが運営している埼玉県吉川市立図書館や愛知県武豊町立図書館では図書の貸し出しや来館者の増加とともに経費を1000万円程度削減でき、図書購入費を増額することができています。民間ならではの知恵や経験を生かし、サービスの向上を図れると期待して賛成します。

### 補正予算 快適な学習環境へ エアコン設置

市内全小・中学校27校に、7月中旬を目途に一斉に設置予定(建て替え予定の吹上小学校木造校舎を除く)。ガス式と電気式によるリース方式 総額約12億円(消費税別)。

**問** 設置工事中、子どもたちの安全は確保されるのか。

**答** 校舎内は土・日曜日等の休日を利用し、また、校舎外は、安全を確保して工事を行うことで、子どもたちに影響が出ないようになります。

### その他 67施設の指定管理者を指定

地方自治法第244条の2の規定により、公の施設の設置目的を効果的に達成するため、市内の福祉施設、体育施設、公園、また、新たにこどもデイサービスセンター、鴻巣中央図書館等3館について、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間、それぞれの指定管理者を指定するもの。

**問** どのような点を注視して指

12月議会で議決した施設名		☆新規指定管理施設
鴻巣市総合福祉センター	鴻巣市立屈巣学童保育室ほか2施設	
鴻巣市吹上福祉活動センター	鴻巣市立総合体育館ほか10施設	
鴻巣市高齢者福祉センター白雲荘ほか2施設	上谷総合公園多目的グラウンドほか3施設	
鴻巣市あしたば第一作業所	コスモスアリーナふきあげほか7施設	
鴻巣市あしたば第二作業所	鴻巣市かわさとグラウンドゴルフ場ほか5施設	
鴻巣市吹上太陽の家	☆鴻巣市立鴻巣中央図書館ほか2施設	
鴻巣市川里ポプラ館	すみれ野中央公園	
鴻巣市共和子ども交流の家	上谷総合公園ほか12施設	
☆鴻巣市子どもデイサービスセンター	鴻巣市文化センター	
鴻巣市立吹上学童保育室ほか1施設	鴻巣市吹上勤労青少年ホーム	
鴻巣市立大芦学童保育室ほか1施設	鴻巣市川里農業研修センター	

定しているのか。

答 指定するにあたり、適正な人材の配置と接遇等の研修の実施や資格を持った人員体制がなされているかを考慮に入れていると考えています。

問 こどもデイサービスセンターが非公募の理由、職員体制、指定管理料は。

答 平成16年に障がい児を持つ保護者により設立された「NPO法人」で、加須市内で障害児

放課後学童クラブ等を運営してきた実績があることから、非公募としました。職員体制は、子どもたち3人に1人の指導員又は保育士を配置します。常勤職員3名、非常勤職員17名の予定です。指定管理料は約470万円を見込んでいます。

### 市民活動センターの開館時間の延長

問 改正する理由と内容は。

答 利便性向上のため開館時間を現行の午前9時から午後9時までを、午後10時までに延長となります。これに伴い、会議室使用料が改正されました。改正後の使用料は、平成26年4月1日以降の申請から適用となります。

### 補正予算 ゾーン30整備

【事業概要】吹上富士見地区38haを時速30キロに規制し交通安全の確保を図る。

問 整備状況は。

答 当初予算の工費が300万円、今回60万円の補正となります。1月の初めに入札を行い、3月中旬に完成予定です。

なお、ゾーン30の法定外表示は鴻巣市、標識は公安委員会が設置します。

### 補正予算 三谷橋大間線(二期工事)現在の進捗と今後の見通し

【事業概要】中山道鴻神社前交差点から国道17号宮地交差点間において、中心市街地の東西幹線道路として整備。

問 現在の用地取得率は。また、事業の今後の見通しは。

答 平成25年11月末時点の用地取得率は、22.2%です。事業については県知事より、平成23年度から平成29年度の7年間で事業認可を受けており、現段階ではこの期間内の完成を目指して事業を進めています。

### 消費税率引き上げに伴う経過措置(上下水道・農業集落排水使用料)

問 消費税率引き上げに伴う経過措置の内容は。

答 条例の附則において、平成26年4月1日前から継続して使用している場合で、同年5月31日までの間に行う最初の検針で

確定する料金については、旧税率を適用する経過措置を規定しています。

### その他 市道の認定・廃止

問 種足野通川土地改良事業の完成に伴う廃止と認定路線の延長は。

答 廃止路線の延長が8697.17m、認定路線の延長が8479.1mとなります。延長は218.07mの減となりますが、廃止路線の幅員は1.8mから3m程度でしたが、土地改良事業の完成により、標準幅員が5mの道路となりましたので、道路の総面積としては増えています。



まちづくり常任委員会による現地調査(川面字真木也地内)

### 議員提出条例第一号 「鴻巣市歯科口腔保健の推進に関する条例」制定

鴻巣市議会では、市民の生涯にわたる健康の保持増進に寄与することを目的として、議員提案により「鴻巣市歯科口腔保健の推進に関する条例」を制定しました。

議員提案による条例制定は近隣自治体でも少なく、このたびの条例制定に際しては、北足立歯科医師会の協力を得ながら、会派を超えて歯科口腔保健に関する勉強会を重ね、全会一致で条例を制定することができました。

#### 「条例の基本理念」

- ①市民が、生涯にわたり歯科口腔保健に関する取組を行うとともに、歯科疾患を早期に発見し、及び早期に治療を受けることを促進すること。
- ②市民が生涯にわたり良質かつ適切な歯科口腔保健及び歯科医療のサービスを受けることができる環境の整備を推進すること。
- ③保健医療、福祉、労働衛生、教育その他の関連分野における施策と連携を図りつつ、その関係者の協力を得て、総合的かつ計画的に歯科口腔保健を推進すること。